

令和5年度 東永谷地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	地域包括支援センターやケアマネジャーなどへの介護相談に対しては、ホームページや介護情報サービスかながわなどから複数の事業所の情報を提供し、相談者が選択してもらえるように支援します。 会場貸出においては、会場予約が公正に対応できるよう分かりやすい説明資料を整備して配布します。	通年で業務改善の積み上げを行い、適正な事務・事業の実施が行える職場環境をつくります。 事故防止と気付きを高めるためにヒヤリハットを積み上げ、共有します。 定期的にコンプライアンス行動自己チェックシートを用いて、職員自らがコンプライアンスの意識を高められるようにします。また職場内でコンプライアンス研修を実施します。
実績	介護相談に対しては、ホームページや介護情報サービスかながわなどから複数の事業所の情報を提供し、相談者が選択でき、不利益が生じないようにしました。 自主事業の申込については、電話、ファックス、窓口のほか、二次元コードによる申込など、複数の申込み方法を用意し、申込みやすい環境を提供しました。	職員会議を通して、業務改善を行いました。 事故防止と気付きを高めるためにヒヤリハット事例を記録、日々の朝礼・夕礼で共有しました。 職員全体会での個人情報保護研修を通して、職員の個人情報保護意識の向上を行いました。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	<p>1 適切なアセスメント及び自立支援に資するケアプラン作成 利用者本人が目標を理解した上で、その達成のために必要なサービスを主体的に利用して、目標の達成に取り組んでいけるような計画を作成し、実行できている。</p> <p>2 幅広い選択肢からの利用サービスの選択 プランの中に給付以外のサービスBや地域のインフォーマルサービス等を組み込む等、地域の特性を生かし、「心身機能」「活動」「参加」にバランスよくアプローチする支援ができている。</p> <p>3 居宅介護支援事業所委託時の関与・支援 上記2つの視点について、情報提供や相談支援を通じて、委託先の居宅介護事業所においても基本的な考え方が一致した介護予防ケアマネジメントを実施することができている。</p> <p>4 関係機関との連携 区役所、サービス提供事業所、主治医、保険・医療・福祉の関係機関などと連携できている。生活支援コーディネータとの日頃からの情報共有・協力体制が構築できている。</p>	<p>本会の活動理念に基づき、地域の社会資源として他部門と情報を共有し、地域住民の安心した生活が継続するよう積極的な姿勢で事業に取組みます</p> <p>1 利用者の意思を尊重し心身の状況や環境等に応じて、可能な限り住み慣れた地域で自立した日常生活(要介護状態の予防、軽減又は悪化の防止等)ができることを目標に居宅サービス計画を作成します。</p> <p>2 関係行政機関、地域の保健・医療・福祉サービス、ボランティア団体等との綿密な連携を図り、多様な事業者から総合的かつ効率的にサービスが提供されるように調整し、常に利用者の立場で公正中立な居宅サービス計画を作成します。</p> <p>3 地域住民の方との顔の見える関係づくりを大切に、地域の社会資源を活用していきます。</p> <p>4 介護支援専門員等の資質向上を図るため、採用時研修(採用後6ヶ月以内)、定期研修(年1回以上)等の機会を設け、業務体制を整備します。</p>
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額
	【その他料金】	【その他料金】
職員体制	管理者・保健師等 1名(常勤兼務) 主任ケアマネジャー 1名(常勤兼務) 社会福祉士 2名(常勤兼務) 介護支援専門員 2名(非常勤専従)	管理者 1名(常勤兼務) 介護支援専門員 2名(常勤兼務1名、非常勤1名)
契約者数	310名	51名

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標	<p>ケアマネジャーの作成するケアプランやサービス担当者会議の情報を元にご本人やご家族の希望を把握し、ご本人の機能維持、生活支援に繋がる通所介護計画を作成、実施します。</p> <p>ご利用者の自主性を支援するため自己選択ができる環境設定を行い、お一人お一人に合った自立支援に努めます。そのための職員研修の充実を図り、ご利用者やご家族に選ばれるデイサービスを目指します。</p>		
実施体制	<p>【実施日数】 360日</p> <p>【提供時間】 10:15～15:20</p> <p>【定員】 43名</p>	<p>【実施日数】</p> <p>【提供時間】</p> <p>【定員】</p>	<p>【実施日数】</p> <p>【提供時間】</p> <p>【定員】</p>
利用料金	<p>【サービスに係る費用】 指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第十九号)及び横浜市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱に基づく金額</p>	<p>【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十八号)に基づく金額</p>	<p>【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)に基づく金額</p>
	<p>【その他料金】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 食費負担 800円 ● キャンセル料 457円(食材料費前日17時まで連絡がない場合) ● 通常のレクリエーション以外に行う特別な行事 実費 	<p>【その他料金】</p>	<p>【その他料金】</p>
職員体制	<p>管理者 1名(常勤兼務)</p> <p>生活相談員 5名(常勤兼務2名・非常勤兼務3名)</p> <p>看護師 5名(非常勤兼務)</p> <p>介護職員21名(常勤兼務・非常勤兼務)</p> <p>機能訓練指導員 5名(非常勤兼務)</p>		
契約者数等	<p>【延べ利用者数】 10,291名</p> <p>【契約者数】 115名</p>	<p>【延べ利用者数】</p> <p>【契約者数】</p>	<p>【延べ利用者数】</p> <p>【契約者数】</p>

令和5年度「横浜市東永谷地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	18,778,984		18,778,984	18,406,302	372,682	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）			0	21,500	△ 21,500	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0	0	0	
自動販売機手数料			0	0	0	
その他	3,994,500		3,994,500	3,587,500	407,000	
収入合計	22,773,484	0	22,773,484	22,015,302	758,182	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	12,901,484	0	12,901,484	10,521,553	2,379,931	
本俸	10,870,484		10,870,484	9,084,994	1,785,490	
社会保険料	923,000		923,000	725,228	197,772	
手当計	988,000		988,000	626,064	361,936	
健康診断費	13,000		13,000	7,923	5,077	
勤労者福祉共済掛金	8,000		8,000	6,750	1,250	
退職給付引当金繰入額	79,000		79,000	69,975	9,025	
その他	20,000		20,000	619	19,381	
事務費	1,593,000	0	1,593,000	2,048,703	△ 455,703	
旅費	30,000		30,000	14,888	15,112	
消耗品費	570,000		570,000	245,458	324,542	
会議随費	0		0	0	0	
印刷製本費	70,000		70,000	0	70,000	
通信費	260,000		260,000	200,020	59,980	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	100,000		100,000	210,128	△ 110,128	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	15,000		15,000	13,012	1,988	
職員等研修費	20,000		20,000	0	20,000	
振込手数料	1,000		1,000	25,675	△ 24,675	
リース料	30,000		30,000	200,297	△ 170,297	
手数料	2,000		2,000	0	2,000	
地域協力費	0		0	0	0	
その他	495,000		495,000	1,139,225	△ 644,225	
事業費	264,000	0	264,000	292,590	△ 28,590	
運営協議会経費			0	0	0	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	264,000		264,000	292,590	△ 28,590	
その他			0	0	0	
管理費	6,541,000	0	6,541,000	7,874,087	△ 1,333,087	
光熱水費	4,300,000		4,300,000	5,918,926	△ 1,618,926	
清掃費	903,000		903,000	958,147	△ 55,147	
機械警備費	60,000		60,000	58,865	1,135	
設備保全費	978,000	0	978,000	588,782	389,218	
空調衛生設備保守	300,000		300,000	275,575	24,425	
消防設備保守	35,000		35,000	54,661	△ 19,661	
電気設備保守	70,000		70,000	32,586	37,414	
害虫駆除清掃保守	10,000		10,000	9,812	188	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	563,000		563,000	216,148	346,852	
共益費	0		0	0	0	
その他	300,000		300,000	349,367	△ 49,367	
修繕費	474,000		474,000	251,318	222,682	予算：指定額
公租公課	1,000,000	0	1,000,000	0	1,000,000	
事業所税			0	0	0	
消費税	1,000,000		1,000,000		1,000,000	
印紙税			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他			0	0	0	
支出合計	22,773,484	0	22,773,484	20,988,251	1,785,233	
差引	0	0	0	1,027,051	△ 1,027,051	

自主事業費 収入	0	0	0	21,500	△ 21,500	
自主事業費 支出	264,000	0	264,000	292,590	△ 28,590	
自主事業 収支	△ 264,000	0	△ 264,000	△ 271,090	7,090	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和5年度「横浜市東永谷地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括等＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	30,298,005		30,298,005	29,839,808	458,197	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】			0		0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,875,576		5,875,576	5,875,576	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0	28,400	△ 28,400	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			6,516,000	0	6,516,000	
雑入	0	0	0	44,800	△ 44,800	
印刷代			0	0	0	
自動販売機手数料			0	0	0	
その他			0	44,800	△ 44,800	看護実習受入謝礼
その他	6,516,000		6,516,000		6,516,000	
収入合計	42,843,581	0	42,843,581	35,942,584	6,900,997	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	38,330,591	0	38,330,591	30,144,217	8,186,374	
本俸	21,897,591		21,897,591	24,711,594	△ 2,814,003	
社会保険料	4,163,000		4,163,000	3,661,783	501,217	
手当計	9,553,000		9,553,000	710,945	8,842,055	
健康診断費	52,000		52,000	25,273	26,727	
勤労者福祉共済掛金	34,000		34,000	8,361	25,639	
退職給付引当金繰入額	1,227,000		1,227,000	1,023,305	203,695	
その他	1,404,000		1,404,000	2,956	1,401,044	
事務費	1,539,990	0	1,539,990	1,187,860	352,130	
旅費	50,000		50,000	17,742	32,258	
消耗品費	400,000		400,000	197,723	202,277	
会議購入費	0		0	0	0	
印刷製本費	66,000		66,000	0	66,000	
通信費	180,000		180,000	233,295	△ 53,295	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	90,000		90,000	12,203	77,797	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	10,000		10,000	16,588	△ 6,588	
職員等研修費	25,000		25,000	12,432	12,568	
振込手数料	1,000		1,000	6,825	△ 5,825	
リース料	220,000		220,000	340,498	△ 120,498	
手数料	0		0	0	0	
地域協力費	0		0	0	0	
その他	497,990		497,990	350,554	147,436	
事業費	1,104,000	0	1,104,000	421,389	682,611	
協力医	630,000		630,000	231,000	399,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	100,000		100,000	31,389	68,611	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】			0		0	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	220,000		220,000	5,000	215,000	
その他			0	0	0	
管理費	1,743,000	0	1,743,000	2,090,088	△ 347,088	
光熱水費	1,215,000		1,215,000	1,573,373	△ 358,373	
清掃費	250,000		250,000	254,696	△ 4,696	
機械警備費	15,000		15,000	15,647	△ 647	
設備保全費	203,000	0	203,000	153,507	49,493	
空調衛生設備保守	85,000		85,000	73,254	11,746	
消防設備保守	10,000		10,000	14,529	△ 4,529	
電気設備保守	18,000		18,000	5,662	12,338	
害虫駆除清掃保守	3,000		3,000	2,607	393	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	87,000		87,000	57,455	29,545	
共益費	0		0	0	0	
その他	60,000		60,000	92,865	△ 32,865	
修繕費	126,000		126,000	66,803	59,197	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0	0	0	
消費税			0	0	0	
印紙税			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他			0	0	0	
支出合計	42,843,581	0	42,843,581	33,910,357	8,933,224	
差引	0	0	0	2,032,227	△ 2,032,227	

自主事業費 収入	0	0	0	28,400	△ 28,400	
自主事業費 支出	474,000	0	474,000	190,389	283,611	
自主事業 収支	△ 474,000	0	△ 474,000	△ 161,989	△ 312,011	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和5年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名: 横浜市東永谷地域ケアプラ

R5年 4月 1日 ~ R6年 3月31日

(単位: 千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入			0	21,743	19,111	2,632	9,986	8,321	1,665	91,172	96,627	-5,455			0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	事業・負担金収入			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	収入合計(A)	0	0	0	21,743	19,111	2,632	9,986	8,321	1,665	91,172	96,627	-5,455	0	0	0
支出	人件費			0	4,633	2,259	2,374	11,205	9,715	1,490	57,045	59,851	-2,806			0
	事務費			0	9	2	7	61	16	45	758	666	92			0
	事業費			0	482	424	58	814	651	163	18,855	19,543	-688			0
	管理費			0			0			0	7,889	8,330	-441			0
	その他			0	12,178	11,896	282	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料			0	12,178	11,896	282			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	支出合計(B)	0	0	0	17,302	14,581	2,721	12,080	10,382	1,698	84,547	88,390	-3,843	0	0	0
	収支 (A)-(B)	0	0	0	4,441	4,530	-89	-2,094	-2,061	-33	6,625	8,237	-1,612	0	0	0

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和5年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	子育てサロン「めだか」	平成11	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	0才～未就園児の親子が自由に集い、親同士や子ども同士が交流できる場を提供する。 母親の育児不安や相談を受け止め、情報提供をしたり、関係機関につなげる。	3:養育者及び乳幼児	4.5	親子同士やボランティアとの交流・仲間づくり。および情報提供。 原則毎月第4火曜日午前実施。	11	242
2	子育てサロン「くれよん」	平成26	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	0才～未就園児の親子が自由に集い、親同士や子ども同士が交流できる場を提供する。 母親の育児不安や相談を受け止め、情報提供をしたり、関係機関につなげる。	3:養育者及び乳幼児	4.5	親子同士やボランティアとの交流・仲間づくり。および情報提供。 原則毎月第1土曜日午前実施	10	164
3	1才児子育て学級「ひよこくらぶ」	平成23	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	1歳児の親子を対象に、親子のふれあいの場、学びの場として、プログラムを通してよりよい親子関係を気付く一助とするとともに、母親同士の交流を図る。ボランティアグループ「ひよこサポーターズ」共催。	3:養育者及び乳幼児	4.5	春と秋年2回各6回講座で開催。 栄養士から1歳児の食の話、おもちゃ作り、デイサービスの高齢者との交流などを通して、学びと交流の場を作る。 講師は「あそび・隊!」、区栄養士、保育士	13	259
4	高齢者ふれあいサロン「ひなたぼっこ」	平成16	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	65才以上の高齢者を対象とし、音楽や工作等の企画をとおして仲間づくりを進めるとともに、地域包括支援センターとの連携により必要な方について相談につなげる。また、地域の団体のボランティア活動(演奏等)の場としても活用する。	1:高齢者	5	歌や介護予防ゲーム等の企画をとおした参加者同士の交流。毎月第3(木)13時30分から15時まで。 8月休会	10	259
5	介護者の集い「スワンの会」	平成12	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護者や介護経験者集い、情報共有するとともに自分たちの知識・学び・経験を地域に発信できる団体となる事を目指し活動する	1:高齢者	5	メンバー同士の情報共有、話し合い、講座開催、情報発信。毎月第三水曜日 13:30～	10	113

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）			■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業			■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他		
---	--	--	---	--	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
6	グリーンデイ・種まき体験	平成27	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	ケアプラザ利用者、東永谷地区センター利用者、地域の方々に呼びかけ、草取りイベントを実施。参加者同士の交流、ボランティア活動のきっかけづくり、施設利用者の施設の管理・運営の参加を目的に実施。	1:高齢者	4.5	ケアプラザ周辺の植え込みの草取りの後、春に種まき講習会、東永谷地区センター・水仙クラブと共催。原則第3木曜日。9時30分～11時30分	11	177
7	終活・エンディングノート	平成30	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	いつまでも自分らしく住み慣れた地域で元気に過ごしていける為に、終活・エンディングノートについての講座を行う。	1:高齢者	5	地域住民(町内会等)に向けて、港南区版のエンディングノートを使用し書き方のポイントを伝え、終活に役立つツールのひとつとして活用してもらえるように普及啓発をする。	1	28
8	大久保中町内会住民支え合いマップ	平成29	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	地域の特徴から考えられる地域課題について地域住民と専門職が解決に向けて話し合い、地域包括ケアシステムの構築・連携を目指し、住民支え合いマップ終了後の展開も見据えて実施する。	5:地域	1	大久保中町内会エリアの約50世帯を住民支え合いマップ作りの手法を用い、地域住民の状況(家族情報、関係性、課題)から見えてくる地域の特徴を分析・検討し、情報共有する。	0	0
9	大久保東町内会住民支え合いマップ	令和3	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	地域の特徴から考えられる地域課題について地域住民と専門職が解決に向けて話し合い、地域包括ケアシステムの構築・連携を目指し、住民支え合いマップ終了後の展開も見据えて実施する。	5:地域	1	大久保東町内会エリアの約50世帯を住民支え合いマップ作りの手法を用い、地域住民の状況(家族情報、関係性、課題)から見えてくる地域の特徴を分析・検討し、情報共有する。	0	0
10	子どもたち・学び応援隊！	令和元	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	ケアプラザエリア内での個別相談の中から、子どもたちの居場所とともに学習の場の提供を目的とする。また、ボランティアとして参加して下さる方々も子どもたちと関わることでやりがいを感じていただき、地域の子どもを取り巻く環境に関心を持っていただく。	4:子ども・青少年	5	第2、第4金曜日午後実施 ボランティアによる小学生への学習支援	19	321
11	見守り事業者と地域の意見交換会	令和4	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	ケアプラザエリア内の見守り協力事業者や民生委員等の日頃の見守りケースを共有し、地域や事業者同士が知り合うきっかけとなり、見守りの輪が広がるようにする。	5:地域	6	東永谷のエリア内にある見守り協力事業所や民生委員・児童委員を集め情報交換をする。(11月)	0	0

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）			■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業			■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他		
---	--	--	---	--	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
12	子ども情報交換会	令和4	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	ケアプラザエリア内の学齢期の子どもとその保護者のニーズ把握を目的とし、関係機関や学校、地域ボランティアが集結し情報を共有することで、今必要とされている支援や資源を知り、解決策をエリア全体で考えていくきっかけとなるような場とする。	5：地域		6 近隣の小・中学校や学齢期の子どもの支援団体を集め情報共有をする。(2月)	0	0
13	ほっとたいむサロン	平成30	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	日頃子育てをしている保護者にほっとする時間をもってもらう。子育て世代の必要とする情報を提供し、新しい子育て世代の参加、子育て世代のニーズ把握を目的とする。	3：養育者及び乳幼児		5 保護者から離れられる子どもは多目的ホールでボランティア遊び・見守り。保護者は別室のボランティアコーナーで自由に過ごしてもらう。(8月、2月)	2	59
14	キッズあずけ隊	令和4年	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	平成30年から行っている「ほっとたいむサロン」でのニーズとして一時預かりを希望声が多くあり開催。子育てサポートを利用した一時預かり保育を実施し、子育てサポートシステムの」とケアプラザの役割を知って頂くと共に新たなニーズ把握の機会になることを目的とする。	3：養育者及び乳幼児		5 子育てサポートシステムの利用方法に従い参加者数と同数の提供会員を派遣する。提供会員は子育て支援拠点「はっち」から派遣していただく。開催前に子育てサポートの「事前登録会」を開催し未登録の方でも利用できる機会を作る。(12月)	2	25
15	延ばそう健康寿命「DAIGOの会」	令和2年	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	第5週の月曜日に包括支援センター保健師による予防講座及び見守り対象者への声掛けなど、健康で長生きをコンセプトにした。	1：高齢者		予防体操、フレイル予防、講座など	4	89
16	介護予防講座	令和元年	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	介護保険がそぐわない方やサービス未利用の方独居や認知症の方の見守りや交流の場とする。また、外出機会をつくりケアプラザになじむことで他の事業へ参加のきっかけとなったりフレイル予防とするために開催	1：高齢者		座ってできる体操	9	241

